

# 『広島県の郷土料理を知ろう』（学級活動）

学活の時間に、栄養管理士の富永先生に来ていただき、『広島県の郷土料理』について学習しました。みんなもよく知っている「お好み焼き」から始まり、給食にも出ている「呉の肉じゃが」や「城山煮」「大豆うどん」、そして海田町の郷土料理である「さつま」についても、使われている食材や由来を教えてくださいました。



肉じゃがが、日本で初めて食べられたのが呉だと知って、驚きました。

海田町にも郷土料理があって、びっくりしました。一度、食べてみたいです。